



## &lt;巻頭言&gt;

紆余曲折の中でいつの間にか東京オリンピックは閉会式を迎えます。今回のオリンピックはコロナ禍の中で開かれました。史上初無観客開会式、無観客試合でした。各国の選手は国のために最善を尽くす姿を見せてくれました。実は、個人がスポーツ競技で優勝することは、国民と関係ありません。オリンピックで金メダルを獲得した選手は、選手個人の努力による結果として得られたわけです。なぜオリンピックは各国の国民が個人である選手に関心を持つのでしょうか。それは所属感です。選手個人が参加しますが、彼らの胸には国旗が付いており、これは国の代表という意味です。胸に国旗を付けて参加することは、個人のための競技以上の意味を持つのです。

クリスチャンは日本、韓国など各国の国民になる以前に、神の国の国民です。なぜなら、神の国は私たちが帰る所だからです。そこに愛する三位一体の神様がおられ、愛するまた愛した人たちがいる所だからです。このように私たちのアイデンティティは天国にあることを忘れてはいけません。皆さんは、神の国の国旗を胸に付けて、世の中というオリンピックに参加している代表選手です。国家代表選手が自分の国のために最善を尽くすように、私たちは神の国のために最善を尽くさなければなりません。今日はオリンピックの閉会式です。私たちの閉会式は神の国でイエス様がくださるメダルをもらうことになるでしょう。この一週間も代表選手として生きる皆さんとなることを祈ります。

## 第一礼拝次第

メッセージ：郭永東牧師

前奏		会衆
頌栄	540	会衆
主の祈り		
ブレイズ	「神の家族」 「土の器」	会衆
聖書朗読	フィリピ1:1-2 (新約聖書 p361)	司会
祈禱		司会
賛美	7	会衆
メッセージ	「信徒と教会」	牧師
祈禱		牧師
賛美	194	会衆
献金祈禱		
報告		司会
頌栄	新生672b	会衆
祝禱		牧師



## 第二礼拝次第

お休み



## ファミリー礼拝

メッセージ：渡真利千佳子姉

聖書：エゼキエル8：1～18

メッセージ：「主の聖所を背にし」